

【社員総会参考資料】

一般社団法人
獨協大学同窓会
社員総会資料

日 時 令和2年11月21日（土）
午後1時30分～午後2時30分（予定）
会 場 アットビジネスセンター東京駅八重洲通り501号室

次 第

1. 開会
2. 社員総会成立確認
3. 会長挨拶
4. 議決事項
 - (1) 令和2年9月期事業報告承認の件
 - (2) 令和2年9月期決算書類承認の件
・監査報告
5. 報告事項
 - (1) 支部代表者の変更について
 - (2) 理事の辞任について
 - (3) 任期満了に伴う代議員の改選について
 - (4) 任期満了に伴う理事・監事の退任について
 - (5) 獨協大学同窓会事業計画案及び一般会計予算案、特別会計予算案について
6. 新代議員紹介
7. 閉会

1. 開会

2. 社員総会成立確認

3. 会長挨拶

4. 決議事項

(1) 令和2年9月期事業報告承認の件

(自令和元年10月1日至令和2年9月30日まで)

【令和2年9月期事業報告について (令和元年10月1日より令和2年9月30日まで)】

- ・新型コロナウイルスによる全世界的なパンデミックにより、令和2年2月以降の大学・同窓会も活動が停滞化の状況にある。
- ・大学においては、卒業式・入学式の中止に引き続き、春学期では遠隔授業の開始に伴い、学生のキャンパスへの立入りが原則禁止の状況(秋学期10/3～開始)となっている。
- ・同窓会活動も、全国の支部総会の中止とともに、ホームカミングデー・支部代表者会議も中止が決定する等、全体的な活動が停滞化しているが、この新型コロナ禍困窮する学生支援を最優先課題として、新たな寄付・奨学金制度を設立し、大学の後援を実現している。

(1) 財務基盤の強化：黒字経営の定着化(51期～)

① 会費収入の安定化(会員加入率の向上)

【会員加入の現状】 +1,447人(2019.3月比)

*内訳：卒業生(2020年3月卒業)：1,940人(加入率74.59%)・既卒業生(支部委員会非会員の会員化運動)：0人

【施策】

△ 停滞：準会員(学生)への会員化推進：現役学生との絆づくり(認知・就労支援)

*大学キャリアセンターとの共催ワークショップ・職域への案内・会報・動画・WEB等でのOB紹介

○ 寄付・奨学金の充実：卒業生(非会員の会員化・寄付活動)⇒新型コロナによる寄付金の増加

② メリハリのある予算執行(最適支出と予算枠内の弾力的運用を実施)

【収支差額】 (+11千円)

△ 停滞：委員会活動のPDCA化推進

× 延期：構造改革(同窓会組織・運営の見直し)

△ その他：新型コロナによるイベント中止

③ 課題：持続事業組織への取り組み(会費収入の現状維持・会員の増加(約2,000人/年))

・会費制度の見直し(終身会費の見直し・会費の値上げ・会員加入率の向上)

・新たな収益源の検討(寄付金・新規事業)

(2) 会員サービスの向上

- ①会員の集う場の拡大（地域・職域拠点の拡大）
 - △ 延期：東京都支部（仮称）設立・1,000人参加を機に会員化促進
 - △ 延期：職域部会と地方支部の相互連携強化
- ②情報発信力（HP等）の刷新
 - × 延期：文字・PC中心から画像・動画&スマホ等多様なデバイスへの対応
- ③リカレント教育（学び直しの支援・社会人講師の派遣・大学&社会との循環）
 - × 延期：大学との連携・協賛の企画化
 - △ 実施：埼玉県女性キャリアセンター連携（ハローワークへの紹介：就業支援セミナー）
- ④他大学同窓会との情報交換・交流促進
 - △ 延期：獨協医科大・獨協中高情報交換の実施（獨協中高予算化）
 - 延伸：他大学とのイベント協賛化（上智大同窓会ザビル杯・留学生日本語スピーチコンテストに初参加）
- ⑤課題：会員メリットの充実
 - ・親睦からビジネス交流への展開（情報交換・ネットワーク・就労支援）
 - ・卒業生のポテンシャルの掘り起こし

(3) 構造改革（制度・仕組み・システム）

- ①ガバナンス&コンプライアンス体制の強化
 - △ 延期：個人情報保護法対策（2020年）と順守の徹底（研修・監査）
- ②システムの見直し
 - × 延期：同窓会事務局体制の強化
 - × 延期：事務局の業務及び委託業務見直し
 - △ 延期：Windows10対応(PCシステム更改)実施
名簿管理体制のアップデート（更新サイクルの短縮化・名簿の分析&適正活用）
- ③課題：ニューノーマル&Next50(100周年)に向けた構造改革

特記事項

- (1) 令和元年11月2日（土）ホームカミングデーを開催（獨協大学と共催）
- (2) 令和元年11月26日（火）第11回ワークショップを開催（キャリアセンター後援）

スピーカー：峯岸 衿香氏（2019年交流文化卒）

C o t o W o r l d株式会社

- (3) 令和2年7月15日（水）・7月22日（水）・7月29日（水）

同窓生を対象としたワークショップ「Zoomオンラインセミナー」を開催（広報委員会主催）

2. 定期的な活動

- 令和元年10月
- 6日 全国高校生英語プレゼンテーションコンテストに協賛
第54回天野杯全日本大学生英語弁論大会に協賛
 - 11日 理事会
 - 12日 山陽支部総会（於：広島市「福一」）
 - 16日 Dokkyo Alumni News VOL.32を公開
 - 17日 Dokkyo Alumni News VOL.33を公開
 - 18日 Dokkyo Alumni News VOL.34を公開
 - 19日 獨協大学父母の会主催 父母懇談会に出席（於：獨協大学）
青森県支部総会（於：浅虫温泉「棟方志方ゆかりの宿 椿館」）
 - 26日 福島県支部総会（於：郡山市「郡山ビューホテル」）
 - 28日 Dokkyo Alumni News VOL.35を公開
- 11月
- 1日 同窓会報129号発行
 - 2日 獨協大学とホームカミングデーを共催
全国支部代表者会議を開催
 - 8日 理事会
 - 9日 石川県支部総会（於：金沢市「和台」）
樅柳会総会
 - 10日 第51回天野杯争奪学生競技ダンス対抗戦に協賛
 - 16日 一般社団法人獨協大学同窓会第9回社員総会
 - 23日 福井県支部総会（於：福井市「頂き榊」）
 - 26日 第11回 同窓会主催・キャリアセンター後援ワークショップ
Dokkyo Alumni News VOL.33を公開
- 12月
- 7日 第50回天野杯ドイツ語弁論大会に協賛
秋田県支部総会（於：秋田市「リシュプール・ワインガーデン」）
 - 8日 獨協大学父母の会主催 父母交流会に出席（於：大阪市）
奨学生交流会を開催（於：「桃花林」）
 - 20日 理事会
 - 25日 同窓生向けに広報ワークショップ
「スマホで撮る本格写真・広報動画」を開催
 - 28日 富山県支部総会 中止
- 令和2年1月
- 3日 Dokkyo Alumni News VOL.34と35を公開
 - 18日 九州支部総会（於：福岡市「博多料亭 稚加榮」）

	19日	Dokkyo Alumni News VOL.36を公開
	24日	理事会
	25日	茨城県支部総会（於：つくば市「ホテルグランド東雲」）
	31日	Dokkyo Alumni News VOL.37を公開
2月	1日	宮城県支部総会（於：仙台市「銀座ライオン一番町店」）
	4日	学友会活動奨励賞授与式に出席 体育会団体に所澤賞・奨励賞を授与
	6日	Dokkyo Alumni News VOL.38を公開
	21日	理事会
2月	25日	Dokkyo Alumni News VOL.39を公開
	15日	米国西海岸支部総会（於：トーランス市「Nozomi Restaurant」） フランス支部総会（於：パリ市「SUMIBI KAZ」）
	22日	栃木県支部総会 中止
	23日	近畿支部総会（於：大阪市「ハートンホテル西梅田」）
3月	24日	理事会 中止
4月	1日	Dokkyo Alumni News VOL.40を公開
	5日	Dokkyo Alumni News VOL.41を公開
	6日	Dokkyo Alumni News VOL.42を公開
	21日	理事会 中止
5月	1日	同窓会報130号発行
	23日	理事会
6月	20日	理事会
7月	15日	同窓生を対象としたZoom オンラインセミナー第1回を開催
	22日	同窓生を対象としたZoom オンラインセミナー第2回を開催
	25日	理事会
	29日	同窓生を対象としたZoom オンラインセミナー第3回を開催
8月	22日	理事会
9月	19日	理事会
	26日	代議員立候補者説明会を開催

(2) 令和2年9月期決算書類承認の件

貸借対照表

令和2年9月30日現在

一般社団法人 獨協大学同窓会

(単位:円)

資産の部		負債の部	
1 流動資産	【 68,960,145 】	1 流動負債	【 1,964,127 】
現金及び預金	68,499,623	未払金	1,944,849
貯蔵品	200,969	預り金	19,278
未収入金	259,553		
		2 固定負債	【 84,130,000 】
		在学学生預り金(注1)	84,130,000
2 固定資産	【 343,368,385 】	負債合計	86,094,127
(無形固定資産)	(82,014)		
電話加入権	82,014	純資産の部	
(投資その他の資産)	(343,286,371)	基本金	270,000,000
出資金	20,000,000	会員変動準備金	19,312,090
投資有価証券 45条	107,694,054	IT関係支出積立金	5,264,390
投資有価証券 その他	125,489,976	アルバム機材購入積立金	693,487
特定運用定期預金	90,102,341	大学施設拡充積立金	9,000,000
		奨学金準備金	12,000,000
		50周年事業寄付金	8,898,636
		繰越利益剰余金	1,065,800
		純資産合計	326,234,403
資産合計	412,328,530	負債・純資産合計	412,328,530

(注1) 平成29年分(2017年)	24,140,000
平成30年分(2018年)	21,100,000
平成31年分(2019年)	19,400,000
令和2年分(2020年)	19,490,000
合計	84,130,000

収支計算書

令和元年10月1日～令和2年9月30日

(単位：円)

【収入の部】

会費収入	65,970,000
金融収入	136,518
その他収入	30,635
50周年事業寄付金戻入	1,000,000
収入の部合計	67,137,153

【支出の部】

業務委託費	14,520,000
業務委託費2	987,516
会報編集費	10,485,619
IT関係費	1,606,840
支部関係活動費	2,474,822
支部代表者関係費	921,270
事務局関係費	3,716,294
名簿管理費	1,654,456
大学学園関係費	408,487
学術支援金	20,000
アルバム経費	13,620,218
企画費	606,089
役員関係費	3,730,553
縦柳会運営委員会	568,941
組織委員会	4,700
特別奨学金（50周年記念事業）	1,000,000
寄付金	5,000,000
会員変動準備金繰入	1,800,000
大学施設拡充積立金繰入	2,000,000
奨学金準備金繰入	2,000,000
支出の部合計	67,125,805
繰越剰余金	11,348

1. 奨学金特別会計貸借対照表

令和2年9月30日

(単位：円)

資産の部		負債の部	
現金・預金(注1)	14,527,573	未払金	900,000
		資本の部	
		次期繰越金	13,627,573
資産合計	14,527,573	負債・資本合計	14,527,573

(注1)

埼玉りそな銀行 松原支店(普通預金) 9,527,573円

埼玉りそな銀行 松原支店(定期預金) 5,000,000円

奨学金特別会計収支明細書

令和元年10月1日～令和2年9月30日

(単位：円)

【収入の部】

寄付金収入	3,200,504
一般会計からの受入金	0
受取利息	499

収入の部合計 3,201,003

【支出の部】

奨学金給付額	1,950,000
事務経費	102,525
印刷費	168,300

支出の部合計 2,220,825

差引 980,178

基本金 12,647,395

次期繰越金 13,627,573

2. 縦柳会特別会計貸借対照表

令和2年9月30日

(単位：円)

資産の部		負債の部	
現金・預金(注1)	4,582,697		0
		資本の部	
		次期繰越金	4,582,697
資産合計	4,582,697	負債・資本合計	4,582,697

(注1)

埼玉りそな銀行 松原支店(普通預金) 582,697円

埼玉りそな銀行 松原支店(定期預金) 4,000,000円

縦柳会特別会計収支明細書

令和元年10月1日～令和2年9月30日

(単位：円)

【収入の部】	
受取利息	344
収入の部合計	344
【支出の部】	
所澤賞	50,000
奨励賞	60,000
盾	17,864
事務経費	880
支出の部合計	128,744
差引	△ 128,400
元入金	4,711,097
次期繰越金	4,582,697

監査報告書

一般社団法人獨協大学同窓会

会長 須藤 明弘 様

私ども監事は、令和2年11月6日、一般社団法人獨協大学同窓会
第53期事業年度（令和元年10月1日から令和2年9月30日まで）
決算について、決算書（奨学金特別会計、縦柳会特別会計を含む）及び帳簿、
通帳、証拠書類など関係する書類等を監査した結果、帳簿の記入、通帳や
証書、証拠書類の整理・保管、現金の出納は確実に処理されており、その
計数が正確で、収支ともに適正に執行されていたことを認めましたので
報告します。

令和2年11月6日

一般社団法人獨協大学同窓会

監事 横山 清祐



監事 北村 充孝



監事 中島 勝正



監事 岩崎 充益



第53期(自令和年10月1日 至令和2年9月30日)対予算比収支決算書

一般社団法人 獨協大学同窓会

(単位:千円, %)

	項番	科 目	予 算 (a)	決 算 (b)	予 算 比	
					差 引	比 率
					(b) - (a)	(b) / (a)
収 入 の 部	1	会費収入	40,920	43,740	2,820	106.89
	2	初年度受入金	22,230	22,230	0	100.00
	3	受取利息	50	19	-31	38.00
	4	雑収入	100	30	-70	30.00
	5	有価証券利息	-	117	#VALUE!	#VALUE!
	6	50周年事業積立金戻入	0	0	0	#DIV/0!
	7	50周年事業寄付金戻入	6,700	1,000	-5,700	14.93
	8	IT関係支出積立金取崩	570	0	-570	0.00
	9	会員変動準備金戻入	2,900	0	-2,900	0.00
合 計			73,470	67,137	-6,333	
支 出 の 部	1	業務委託費	14,520	14,520	0	100.00
	2	業務委託費2	1,900	987	-913	51.95
	3	会報編集費	10,930	10,485	-445	95.93
	4	IT関係費	1,400	1,606	206	114.71
	5	支部関係活動費	4,300	2,474	-1,826	57.53
	6	支部代表者関係費	1,450	921	-529	63.52
	7	事務局関係費	4,600	3,716	-884	80.78
	8	名簿管理費	1,900	1,654	-246	87.05
	9	大学学園関係費用	600	408	-192	68.00
	10	学術支援金	120	20	-100	16.67
	11	アルバム経費	14,100	13,620	-480	96.60
	12	企画費	4,560	606	-3,954	13.29
	13	役員関係費用	6,000	3,730	-2,270	62.17
	14	予備費	3,270	0	-3,270	#DIV/0!
	15	縦柳会運営委員会	800	568	-232	71.00
	16	総務委員会	400	0	-400	0.00
	17	組織委員会	90	4	-86	4.44
	18	寄付金	-	5,000	#VALUE!	#VALUE!
	19	特別奨学金(50周年記念事業)	2,500	1,000	-1,500	40.00
	20	会員変動準備金繰入	0	1,800	1,800	#DIV/0!
	21	大学施設拡充積立金繰入	0	2,000	2,000	#DIV/0!
	22	奨学金準備金繰入	0	2,000	2,000	#DIV/0!
合 計			73,440	67,125	-6,315	
収支差額			30	11	-19	

(注) 各科目の千円未満の端数を切り捨て、比率は小数点第3位を四捨五入

5. 報告事項

(1) 支部代表者の変更について

支部名	支部代表者	前支部代表者
埼玉県支部	<small>ふくaura まさはる</small> 福浦 政治(89年法律卒)	<small>こばやし ゆういち</small> 小林 雄一(00年経済卒)
山梨県支部	<small>かさい のぞみ</small> 河西 希(83年法律卒)	<small>ひろせ しげはる</small> 廣瀬 重治(73年法律卒)

(注) 上記変更案に関しては、各支部内で承認済み。

(2) 理事の辞任について

理事氏名	<small>ほし いつろう</small> 星 逸朗(73年経営卒)	令和2年2月24日ご逝去につき辞任
------	--	-------------------

(3) 任期満了に伴う代議員の改選について

第54期・55期 代議員立候補者				
(令和2年11月～令和4年11月)				
代議員	現・新	立候補者氏名	卒年	学科
1	現	櫻田可人	1969	独語
2	現	青野民男	1970	英語
3	現	府川謹也	1970	英語
4	現	須藤明弘	1971	経済
5	現	鈴木弘隆	1971	法律
6	現	海田正則	1972	経済
7	現	井上 司	1977	法律
8	現	相田 肇	1978	英語
9	現	吉塚 弘	1978	英語
10	現	高木大介	1978	経済
11	現	飯塚勝久	1978	法律
12	現	黒木 晋	1979	仏語
13	現	金井芳夫	1980	経営
14	現	大西純一	1981	仏語
15	現	菅沼 豊	1983	経営
16	現	前田雅規	1983	法律
17	現	今野泰子	1987	英語
18	現	吉岡和男	1987	経済
19	現	河野直樹	1988	英語
20	現	百田克己	1988	経営
21	現	柘植義信	1989	経営
22	現	水谷 功	1991	経済
23	現	島田康弘	1999	英語
24	現	佐藤祐一	2008	経営
25	新	山本英雄	1977	経営
26	新	鳥羽成明	1978	英語
27	新	高橋政晴	1981	経済
28	新	奥山猛夫	1981	経営
29	新	中田涼子	1984	英語
30	新	長谷川 大	1984	経済
31	新	田中眞一郎	1985	英語
32	新	瀬戸健一郎	1986	法律
33	新	柳田茂光	1986	法律
34	新	和田 暁	1987	法律
35	新	亀崎光徳	1990	法律
36	新	長岡 昌	1992	法律
37	新	澤田大輔	1995	英語
38	新	林 弘樹	1997	英語
39	新	鈴木孝昌	2016	交流文化
40	新	野崎僚加	2019	英語
41	新	箱田一樹	2019	英語
42	新	佐久間美希	2020	経営

報 告 書


一般社団法人
獨協大学同窓会
会長 須藤 明弘 様

私達、代議員選出管理委員会は、一般社団法人獨協大学同窓会の第54期、55期代議員の選出について代議員立候補届出書及び代議員推薦書と会員名簿について照合の結果、代議員選挙細則8条2項に抵触する府川ゼミからの立候補者5名を除く37名については代議員募集の告知並びに代議員選挙細則に則り適正であることを認めます。

令和2年10月29日

選出管理委員会

委員長 阿部平四郎 

委員 吉田千春 

委員 中島直樹 

追 記

通常なら上記の5人中4名が選出されたはずが、それが選出されなかった理由は次のとおりである。

令和2年9月16日付「代議員立候補者を5名出している府川ゼミから提出されている諸々の件についての選出管理委員会の見解」（選挙に捉われず選出に際しては総数比率を適用すべき）について、9月19日の理事会では真摯に受け止めることが賛成多数で決議された。

しかし

1.府川ゼミの元担当指導教員である府川理事が「代議員定数を総合計数」だと強引に曲解し、その誤解を押し付けたことである。

2.規定に不備のある場合、細則の不備から生じた事柄については現行規定上為すべがないため放置せざるを得ないと、府川理事は主張するがこれは理事として無責任である。規定の不備を正すのは理事としての重大な任務である。理事会としてもこれに取り組まなかったのだから、せめて為すすべを考慮して前進する努力をすべきであった。

3.結論

府川ゼミもからの立候補者5名については令和2年10月17日の理事会で「今年度は立候補届出者全員を当選と決議された」と理事会から報告を受けた。

以 上

意見書

当委員会は、第54・55期獨協大学同窓会の代議員選出について代議員選出管理委員規程(以下管理委員規程)により同窓会長から委嘱され、代議員選挙細則(以下選挙細則)に則り代議員選出の手続きを進めた。今回の手続きの過程で起きた問題については報告書の通りであるが、混乱を招いた原因である選挙細則および管理委員規程の問題点については早急に改善をするように意見を申し述べる。

記

1 代議員選出管理委員の任期について

管理委員規程第6条で管理委員の任期は、代議員の募集開始から新執行部の選出終了までとあるが、管理委員会の発足は代議員立候補の受付開始から約3ヶ月後の7月28日であった。(立候補締切は7月末日)次回の代議員選出からは規定を遵守し、募集開始に合わせて管理委員会を発足させるべきである。

2 募集開始時の周知活動

代議員の募集開始にあたっては、定款や代議員選挙細則等に示された留意点
例えば

定款第13条3項：立候補者は75歳以下

選挙細則第4条：被選挙人は国内在住の正会員

同細則第8条2項：同一団体からは代議員総数の1割超不可)を解説するなど、きめ細やかな説明を行い代議員立候補者に十分周知するように留意するべきである。

3 前委員会意見書の内容を検討すること

第52・53期獨協大学同窓会代議員選出管理委員会からの意見書(2018年8月2日)について内容を受け入れ改善すること。前回意見書の要旨は次のとおり。

①細則の表題を「代議員選出・選挙細則」とすること。

②選挙細則第5条と管理委員規程第1条における代議員選出管理委員会と理事会の位置付けの明確化と総会・委員会などの出席状況の確認。

③選挙の公示先の不整合を統一(選挙細則第3条・第6条では国内在住の正会員、会報・ホームページでは立候補者)。

④選挙細則第11条及び同細則第8条2項に関して、代議員総数の1割をオーバーした場合のルール作り。

※詳細は別添の第52・53期獨協大学同窓会代議員選出管理委員会意見書(2018年8月2日)参照。

とくに、①④で指摘した点について本委員会では以下のとおり意見を付け加える。

(1) 選挙細則第8条2項適用の明確化

一般社団法人獨協大学同窓会

会長 須藤明弘様

代議員選出管理委員会

委員長 浅野 一

委員 阿部平四郎

委員 吉田千春

意見書

第52・53期獨協大学同窓会の代議員選出に関して、代議員選出管理委員会規程(以下管理委員会規程)により会長から委嘱され、代議員選挙細則(以下選挙細則)に則り、代議員選出の手続きを進めました。

委員会の検討過程に於いて選挙細則と管理委員規程の関係性の不備、併せて細則と実務の差異が観られましたので、これを修正されるよう意見を申し添えます。

①選挙細則第1条で、立候補者が定数を超えた場合に選挙を行うとあります。今回は、立候補者が定数を下回り選挙が行われませんので、今回の様な場合にも細則・規程の整合性を図るべく、細則の表題を「代議員選出・選挙細則」としたら如何でしょうか。

②選挙細則第5条で、代議員になることを希望する者は、届出書を提出し理事会の審査を受けるとなっています。一方、管理委員会規程では、第1条で、代議員選出が公明正大な選出がなされるように管理し、選出結果を社員総会に報告するとなっており、代議員選出管理委員会と理事会の位置づけが明確ではありません。明確化を望みます。

また選挙細則第5条では、総会・委員会などの出席1/3が定義されていますが、再任を希望する立候補者の出席状況を確認できていません。委員会を含めた公式の会議出席実績を把握されることを望みます。

③選挙細則第3条・第6条で、「立候補者の名簿を選挙人(国内在住の正会員)に公示」することになっています。しかし会報・ホームページでは、「定員超の場合:候補者に通知」となっていますが、実務に統一されたら如何でしょうか。

④選挙細則第11条で代議員の最大定数が定められていますが、今回の選出では定数を満たしていません。また同細則第8条2項では、当選者は代議員総数の1割を超えることが出来ないことから、今回の選出では4名となりますが、これをオーバーした場合のルールがありません。ルール作りを望みます。

以上

(4) 任期满了に伴う理事・監事の退任について

		氏名	卒年	学科
1	理事	須藤明弘	1971	経済
2	理事	上杉 貴	1975	経営
3	理事	友安俊明	1970	英語
4	理事	府川謹也	1970	英語
5	理事	高木大介	1978	経済
6	理事	金井芳夫	1980	経営
7	理事	菅沼 豊	1983	経営
8	理事	濱口孝彰	1985	英語
9	理事	百田克己	1988	経営
10	理事	柘植義信	1989	経営
11	理事	佐藤祐一	2008	経営
1	監事	横山清祐	1968	経済
2	監事	北村充孝	1970	経済
3	監事	中島勝正	1973	経済
4	監事	岩崎充益	1978	独語

(5) 獨協大学同窓会事業計画案及び一般会計予算案、特別会計予算案について

(1) 令和3年9月期 事業計画について (令和2年10月1日より令和3年9月30日まで)
【 ニューノーマル (With コロナ) 時代に向けた新たな同窓会活動 】

1. ニューノーマル時代に向けた大学事業 (経営) と連携した事業計画
 - ・大学事業構造の見直しに呼応した同窓会事業計画の推進
 - ・獨協学園内同窓会との情報交換と ALL 獨協によるブランディング化の検討
 - ・他大学連携の橋頭保としての同窓会間情報交換・交流促進
2. 人生 100 年時代に向けたリカレント教育の充実
 - ・ライフサイクル視点での事業化：入学前の生活 (中学・高校生活) ～大学生活～卒業後の生活
 - ・学び直しの支援・社会人講師の派遣・大学&社会との循環
3. 同窓会財務基盤の強化：持続可能な事業組織への取り組み
 - ・会費制度の見直し (終身会費の見直し・会費の値上げ・会員加入率の向上)
 - ・新たな収益源の検討 (寄付金・新規事業)
4. 会員サービスの向上：会員メリットの享受
 - ・親睦からビジネス交流への展開 (情報交換・ネットワーク・就労支援)
 - ・卒業生のポテンシャルの掘り起こし
5. 構造改革：制度・仕組み・システム
 - ・同窓会事務局体制の見直し (体制・委託業務)
 - ・各種システムの見直し (HP・名簿管理・web 会議等)
 - ・コンプライアンス強化 (個人情報対応)

定期的活動について

令和2年10月	6日	同窓生を対象としたZoom オンラインセミナー(中級)第1回を開催
	15日	同窓生を対象としたZoom オンラインセミナー(中級)第2回を開催
	17日	理事会
	20日	同窓会報131号を発行
11月	7日	理事会
	21日	一般社団法人獨協大学同窓会第10回社員総会

※理事会の開催日程は、原則毎月第3火曜日・金曜日を予定。

但し、新型コロナウイルス対策として、3密を避け休日、ソーシャルディスタンスを保てる十分なスペース、オンライン会議が可能な会場を選択し、リアル+オンライン (実証実験) によるハイブリットの会議を実施しております

54期予算について

第54期 収支予算

収入の部

(単位：千円)

		53期(R2.9期)		54期	増減
		予算	実績(a)	(R3.9期) 予算(b)	(b)-(a)
1	会費収入	40,920	43,740	30,330	-13,410
2	初年度受入金	22,230	22,230	24,140	1,910
3	受取利息	50	19	50	31
4	雑収入	100	30	90	60
5	有価証券利息	-	117	0	-117
6	50周年事業積立金戻入	0	0	0	0
7	50周年事業寄付金戻入	6,700	1,000	5,900	4,900
8	I T関係支出積立金取崩	570	0	0	0
9	会員変動準備金戻入	2,900	0	10,370	10,370
合 計		73,470	67,137	70,880	3,744

支出の部

		53期(R2.9期)		54期	増減
		予算	実績(a)	(R3.9期) 予算(b)	(b)-(a)
1	業務委託費	14,520	14,520	14,520	0
2	業務委託費2	1,900	987	3,300	2,313
3	会報編集費	10,930	10,485	11,420	935
4	I T関係費	1,400	1,606	3,310	1,704
5	支部関係活動費	4,300	2,474	4,300	1,826
6	支部代表者関係費	1,450	921	1,450	529
7	事務局関係費	4,600	3,716	4,100	384
8	名簿管理費	1,900	1,654	1,200	-454
9	大学学園関係費	600	408	400	-8
10	学術支援金	120	20	20	0
11	アルバム経費	14,100	13,620	13,250	-370
12	企画費	4,560	606	5,310	4,704
13	役員関係費	6,000	3,730	5,600	1,870
14	予備費	3,270	0	0	0
15	縦柳会運営委員会	800	568	800	232
16	総務委員会	400	0	400	400
17	組織委員会	90	4	300	296
18	特別奨学金(50周年記念事業)	2,500	1,000	1,200	200
19	寄付金	-	5,000	0	-5,000
20	会員変動準備金繰入	0	1,800	0	-1,800
21	大学施設拡充積立金繰入	0	2,000	0	-2,000
22	奨学金準備金繰入	0	2,000	0	-2,000
合 計		73,440	67,125	70,880	3,755
収支差額		30	11	0	-11

(注) 各科目の千円未満の端数を切り捨て

奨学金特別会計予算
(令和2.10.1～令和3.9.30)

(単位:円)

勘定科目		2.9期予算額	2.9期実績	3.9期予算額	2.9期実績比
収入の部	寄付金収入	2,100,000	3,200,504	3,000,000	-200,504
	一般会計からの受入金	0	0	0	0
	受取利息	500	499	500	1
	計	2,100,500	3,201,003	3,000,500	-200,503
支出の部	奨学金給付額(注1)	1,800,000	1,950,000	1,950,000	0
	事務経費	60,000	102,525	103,000	475
	印刷経費	170,000	168,300	170,000	1,700
	計	2,030,000	2,220,825	2,223,000	2,175
収支差額		70,500	980,178	777,500	-202,678

R3.9期予算

奨学金給付額：一般奨学生 月額25千円×12ヶ月×3学部×6名
 月額25千円×6ヶ月×1名

縦柳会特別会計予算
(令和2.10.1～令和3.9.30)

(単位:円)

勘 定 科 目		2.9期予算額	2.9期実績	3.9期予算額	2.9期実績比
収 入 の 部	寄 付 金 収 入	0	0	0	0
	受 取 利 息	330	344	300	-44
	計	330	344	300	-44
支 出 の 部	支 払 手 数 料	1,000	880	1,000	120
	学 生 活 動 助 成 金	130,000	127,864	130,000	2,136
	計	131,000	128,744	131,000	2,256
収 支 差 額		-130,670	-128,400	-130,700	-2,300

R3.9期予算

経費予算：新型コロナウイルス感染拡大予防のため、学友会活動の制限及びリーグ戦延期等のため選考不可

6.新代議員紹介

7.閉 会